

収 支 予 算 書
(正味財産増減計算ベース)

一般社団法人 日本生殖医学会

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和7(2025)年度予算 (A)	令和6(2024)年度予算 (B)	増減 (A)－(B)	備考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	60,900,000	59,680,000	1,220,000	
正会員会費	60,600,000	59,380,000	1,220,000	会員数5,300(医師資格3,800、医師以外1,500)として計算。実会員数は5,500想定だが未収金・資格喪失等で前回の未収相殺状況を勘案
賛助会員会費	300,000	300,000	0	3社・法人
事業収益	344,905,000	134,071,000	210,834,000	
生殖医療従事者講習会受講料	11,616,000	16,480,000	▲ 4,864,000	実績の8割想定
専攻医研修開始登録料	500,000	500,000	0	研修開始100名と勘案(50万)、その他、受験料登録料を下段に科目分け
専門医受験料	1,800,000	2,000,000	▲ 200,000	研修終了予定専攻医153名のうち7割が二次受験すると仮定&直近数年間の平均受験率合格率も勘案し90名想定×@¥20,000
専門医認定登録料	3,500,000	3,500,000	0	新規専門医登録70名と想定
専門医更新申請料	5,440,000	3,290,000	2,150,000	2006,2011,2016,2021年度認定等の更新272名予定(272名×2万円＝544万円) 2025年予算から新設。2011,2016,2021年度認定等の更新予定272名の6割(163名)が指導医認定・更新想定(163万)(内訳:認定73名・更新90名)
指導医認定登録料	1,630,000		1,630,000	
専門医コーディネーター登録料	165,000	55,000	110,000	新規1、更新32名と勘案
専門医フローチ	40,000	33,000	7,000	1個分は例年勘案。実績からも勘案し合計1個分 1個当たり単価値上げされたため
生殖医療の必修知識	7,788,000	11,352,000	▲ 3,564,000	590部×@13,200円(税込) 期首残高 590部(仮定) 期中制作 0部 期中売却 590部(仮定) 期末残高 0部(仮定) 150部×@5,500円(税込) 期首残高 150部(仮定) 期中制作 0部 期中売却 30部(仮定) 期末残高 120部
生殖医療ガイドライン	15,565,000	2,475,000	13,090,000	改訂版4,000部×@5,500円(税込) 期首残高 0部(仮定) 期中制作 4,000部 期中売却 2,800部(仮定) 期末残高 1,200部
機関誌購読料	411,000	411,000	0	購読会員27、販売分50部(抄録:実開催onlyは通例300部だがハイブリッド等想定し現地販売未定のため減。)
機関誌ロイヤリティ	250,000	0	250,000	機関誌購読料から切り出して新規
ホームページ広告料	220,000	220,000	0	1社 消費税外税 実績勘案
監修料	50,000	50,000	0	チャットボット監修の基本料金(別途文字数によって監修料収入は増えるが算定不可のため)
学術講演会開催収入	290,130,000	88,705,000	201,425,000	第70回/IFFS2025収支予算より
日本受精着床学会負担金収入	2,800,000	2,500,000	300,000	共同発行分担金増額のため(2025年度～)
日本アンドロロジー学会負担金収入	700,000	500,000	200,000	共同発行分担金増額のため(2025年度～)
日本卵子学会負担金収入	2,300,000	2,000,000	300,000	共同発行分担金増額のため(2025年度～)
受取補助金等	3,000,000	3,000,000	0	
学術奨励研究助成	3,000,000	3,000,000	0	
雑収益	67,000	72,500	▲ 5,500	
受取利息	17,000	2,500	14,500	実績勘案
雑収入	50,000	70,000	▲ 20,000	実績勘案
経常収益計	408,872,000	196,823,500	212,048,500	
(2) 経常費用				
事業費	337,725,878	137,070,885	200,654,993	幹事委員報酬も各委員会に追加 実開催での会議想定で交通費拠出勘案

科 目	令和7(2025)年度予算(A)	令和6(2024)年度予算(B)	増減(A)－(B)	備考
庶務委員会費	2,000,000	1,800,000	200,000	西暦奇数年に代議員選挙関連費用積み増し、実績勘案
会計委員会費	50,000	50,000	0	
編集委員会費	800,000	800,000	0	実開催2回想定、委員長打合せ経費含 実績と遠方委員の交通費考慮
渉外委員会費	3,000,000	3,000,000	0	のべ渡航費4回分++ICMART情報収集+KSRM派遣
学術委員会費	450,000	450,000	0	賞審査会議関係 実績勘案 Physician Scientists育成準備小委員会 35万希望)
ガイドライン作成小委員会	50,000	450,000	▲ 400,000	「ガイドライン改定・啓発費」から名称変更会議、啓発関係費用を実績から勘案
SIG活動費	1,200,000	1,600,000	▲ 400,000	SIG活動費4グループ希望と実績勘案(40+30+30+20万)
学術奨励研究助成	3,010,000	3,010,000	0	目録含む
RMB優秀論文賞副賞費	252,000	240,000	12,000	賞状・目録 記念動画(@525USD)160円/ドル換算
広報・ダイバーシティ委員会費	200,000	250,000	▲ 50,000	リクルートに伴う販促物等の作成、出張等新規企画対応、実績勘案
将来計画検討委員会費	50,000	50,000	0	
社会保険委員会費	50,000	50,000	0	
専門医資格制度委員会費	8,200,000	7,000,000	1,200,000	実績勘案 オンライン審査、講習会運用支援費用はデータベース管理費に科目変更(200万程度)
専門医認定制機構会費	0	0	0	サブスペシャリティ学会のため請求なし
倫理委員会費	350,000	250,000	100,000	実開催有 実績勘案
利益相反委員会費	50,000	70,000	▲ 20,000	実績勘案
用語委員会費	30,000	30,000	0	
日本医学用語委員会費	30,000	30,000	0	実参加の場合の交通費勘案
学術講演会開催費	273,963,648	82,531,000	191,432,648	第70回/IFFS2025収支予算より
IFFS会費	160,000	150,000	10,000	\$ 1,000USD(160円/ドル換算)
ICMART援助金	480,000	450,000	30,000	\$ 3,000USD(160円/ドル換算)
外保連会費	400,000	400,000	0	
内保連会費	200,000	200,000	0	
日本医療安全調査機構会費	100,000	100,000	0	
日本医学会連合会費	330,000	330,000	0	基本5万円+会員数5600×50円
ブロック支援費	2,512,000	2,500,000	12,000	20円×会員数+30万円×8ブロック
期首商品棚卸高 (生殖医療の必修知識)	2,921,680	0	2,921,680	「生殖医療の必修知識2023」期首棚卸高 590部×4,952円
生殖医療の必修知識製作費	1,426,100	5,156,365	▲ 3,730,265	変動費(13,200×450部×20%+380×1.1×450部)+バレット代50,000
期末商品棚卸高(生殖医療の必修知識)	0	▲ 1,188,480	1,188,480	
期首商品棚卸高 (生殖医療ガイドライン)	149,550	448,650	▲ 299,100	「生殖医療ガイドライン」期首棚卸高 150部×997円
生殖医療ガイドライン製作費	11,578,500	733,100	10,845,400	変動費(3,000部×20%+380×1.1×3,000部)+120,000+6,030,000(改訂版製作費)電子版付録あり
期末商品棚卸高(生殖医療ガイドライン)	▲ 4,281,600	0	▲ 4,281,600	製作費10,704,000/3,000部=3,568 1,200部×3,568円(製作費)
機関誌電子化・印刷費	4,600,000	4,300,000	300,000	実績勘案
機関誌発送費	150,000	200,000	▲ 50,000	法人会員のみ発送 実績勘案
ホームページ事業費	2,000,000	1,600,000	400,000	保険適用に関する情報発信、新規更新、生殖医療Q&Aリニューアル予定等
資料作成費	150,000	200,000	▲ 50,000	実績勘案(各部委員会へ該当する分は移動。分類できないコピーチャージ)
給与手当・人材派遣料	10,205,000	9,815,000	390,000	
通信運搬費RMB	650,000	650,000	0	メルマガ1回あたり実績平均10～15万円 4回配信予定、配信以外の月は維持費月22,000円

科 目	令和7(2025)年度予算(A)	令和6(2024)年度予算(B)	増減(A)－(B)	備考
	5,772,000	5,411,250	360,750	掲載料と固定費用750万相当に満たない場合(おおよそ20万/論文として40本程度で固定費を超える)固定費用750万+掲載料、固定費用分を超えるとその差額分のみとなる。超えると想定 依頼投稿論文 1,443USD×25本を想定。 (160円/ドル換算) 2024/10月現在21本の実績考慮
オンライン出版費RMB(APC)				
招待論文出版RMB	1,200,000	700,000	500,000	科目変更と実績勘案
旅費交通費RMB	100,000	100,000	0	実開催想定
消耗品費RMB	7,000	4,000	3,000	実績勘案
	3,100,000	3,100,000	0	ワイリー事務局費(2022年固定額)2023年から論文数によって変動あり 200～300本までは250万円 301～400本までは310万円 2024/10時点で267件
編集事務局費RMB				
雑費RMB	80,000	50,000	30,000	実績勘案
管理費	57,365,480	38,653,868	18,711,612	
理事会幹事会監事会会議費	4,500,000	3,500,000	1,000,000	11月の理事会が学術講演会会期とならないため通常の交通費拠出を勘案
総会諸経費	1,200,000	600,000	600,000	期中開催がないため臨時社員総会用の交通費を計上
旅費交通費	50,000	450,000	▲ 400,000	事務局員出張・交通費宿泊費 実績や学会開催地等考慮 IFFS2025が有楽町の為減額
通信運搬費	650,000	600,000	50,000	実績勘案+テレワーク関係整備 郵便料金変更による
消耗品費	450,000	1,400,000	▲ 950,000	実績勘案(2024年PC購入済み5年毎に買替を想定)
慶弔費	50,000	50,000	0	実績勘案
租税公課	12,000,000	3,220,000	8,780,000	法人税・消費税・登録免許税等
データベース管理費	6,000,000	5,300,000	700,000	SE保守(Z292※含サーバー管理費、(M)125.4、(M2)50、会計サポート15.84、AWS\$4,800、google5メールアカウント5.4 Zoom 30 各年間 専門医委員会費用に含んできたシステム関係も移動 AWS &4,800については(160円/ドル換算)
データベース改修費	2,000,000	1,000,000	1,000,000	改修予定は現段階でなし、日本専門医機構以降の場合専門医システム改修が発生した場合を想定
管理諸費	3,100,000	3,100,000	0	会計士司法書士弁護士委託など固定経費と改選等による別途登記等や決算の経費
給与手当・人材派遣費	5,495,000	5,285,000	210,000	含賞与
福利厚生費	3,300,000	3,250,000	50,000	職員の社会保険料、学会日当、健康診断等含む 社会保険料等増額&実績勘案
退職給与引当資産繰入	1,400,000	900,000	500,000	将来の退職給付に備え計上
賃借料	4,248,160	4,238,880	9,280	事務所家賃(アイオス331,100円税込/月)コピー機リース料(22140円～23,300税込/月)
保険料	20,000	10,668	9,332	火災保険料
水道光熱費	250,000	200,000	50,000	
減価償却費	42,320	42,320	0	商標登録
会費徴収費	2,000,000	2,000,000	0	実績勘案 雑費から切り出し 収納代行手数料(1件あたり35円)
雑費	150,000	150,000	0	実績勘案
文書管理料	420,000	230,000	190,000	実績勘案 定期的な資料の電子化保存作業(4万×8箱程度)資料保管PDF化(2箱追加あり予定)、最終処分まで倉庫保管管理1.5万
交際費	40,000	40,000		役員関係の慶弔内規以外の慶事等で使用(新規)
研究助成金	10,000,000	3,087,000	6,913,000	
経常費用計	395,091,358	175,724,753	219,366,605	
評価損益等調整前当期経常増減額	13,780,642	21,098,747	▲ 7,318,105	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	13,780,642	21,098,747	▲ 7,318,105	
2.経常外増減の部			0	

収支予算書内訳表
(正味財産増減計算ベース)

一般社団法人 日本生殖医学会

令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで (単位:円)

科 目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	合 計
	機関誌の刊行 事業会計	国際渉外事業 会計	普及啓発事業 会計	小計	学術振興事業会 計		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費	0	0	0	0	30,450,000	30,450,000	60,900,000
正会員会費	0	0	0	0	30,300,000	30,300,000	60,600,000
賛助会員会費	0	0	0	0	150,000	150,000	300,000
事業収益	6,461,000	0	270,000	6,731,000	338,174,000	0	344,905,000
生殖医療従事者講習会受講料	0	0	0	0	11,616,000	0	11,616,000
専攻医研修開始登録料	0	0	0	0	500,000	0	500,000
専門医受験料	0	0	0	0	1,800,000	0	1,800,000
専門医認定登録料	0	0	0	0	3,500,000	0	3,500,000
専門医更新申請料	0	0	0	0	7,070,000	0	7,070,000
専門医コーディネーター登録料	0	0	0	0	165,000	0	165,000
専門医フローチ	0	0	0	0	40,000	0	40,000
生殖医療の必修知識	0	0	0	0	7,788,000	0	7,788,000
生殖医療ガイドライン	0	0	0	0	15,565,000	0	15,565,000
機関誌購読料	411,000	0	0	411,000	0	0	411,000
機関誌ロイヤリティ	250,000	0	0	250,000	0	0	250,000
ホームページ広告料	0	0	220,000	220,000	0	0	220,000
監修料	0	0	50,000	50,000	0	0	50,000
学術講演会開催収入	0	0	0	0	290,130,000	0	290,130,000
日本受精着床学会負担金収入	2,800,000	0	0	2,800,000	0	0	2,800,000
日本アンドロロジー学会負担金収入	700,000	0	0	700,000	0	0	700,000
日本卵子学会負担金収入	2,300,000	0	0	2,300,000	0	0	2,300,000
受取補助金等	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
学術奨励研究助成	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
雑収益	0	0	0	0	67,000	0	67,000
受取利息	0	0	0	0	17,000	0	17,000
雑収入	0	0	0	0	50,000	0	50,000
経常収益計	6,461,000	0	270,000	6,731,000	371,691,000	30,450,000	408,872,000
(2) 経常費用							
事業費	15,911,000	3,640,000	2,000,000	21,551,000	316,174,878		337,725,878
庶務委員会費	0	0	0	0	2,000,000		2,000,000
会計委員会費	0	0	0	0	50,000		50,000
編集委員会費	0	0	0	0	800,000		800,000
渉外委員会費	0	3,000,000	0	3,000,000	0		3,000,000
学術委員会費	0	0	0	0	450,000		450,000
ガイドライン作成小委員会	0	0	0	0	50,000		50,000
SIG活動費	0	0	0	0	1,200,000		1,200,000
学術奨励研究助成	0	0	0	0	3,010,000		3,010,000
RMB優秀論文賞副賞費	252,000	0	0	252,000	0		252,000
広報・ダイバーシティ委員会費	0	0	0	0	200,000		200,000
将来計画検討委員会費	0	0	0	0	50,000		50,000
社会保険委員会費	0	0	0	0	50,000		50,000

科 目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	合 計
	機関誌の刊行 事業会計	国際渉外事業 会計	普及啓発事業 会計	小計	学術振興事業会 計		
専門医資格制度委員会費	0	0	0	0	8,200,000		8,200,000
専門医認定制機構会費	0	0	0	0	0		0
倫理委員会費	0	0	0	0	350,000		350,000
利益相反委員会費	0	0	0	0	50,000		50,000
用語委員会費	0	0	0	0	30,000		30,000
日本医学用語委員会費	0	0	0	0	30,000		30,000
学術講演会開催費	0	0	0	0	273,963,648		273,963,648
IFFS会費	0	160,000	0	160,000	0		160,000
ICMART援助金	0	480,000	0	480,000	0		480,000
外保連会費	0	0	0	0	400,000		400,000
内保連会費	0	0	0	0	200,000		200,000
日本医療安全調査機構会費	0	0	0	0	100,000		100,000
日本医学会連合会費	0	0	0	0	330,000		330,000
ブロック支援費	0	0	0	0	2,512,000		2,512,000
期首商品棚卸高(生殖医療の必修知識)	0	0	0	0	2,921,680		2,921,680
生殖医療の必修知識製作費	0	0	0	0	1,426,100		1,426,100
期末商品棚卸高(生殖医療の必修知識)	0	0	0	0	0		0
期首商品棚卸高(生殖医療ガイドライン)	0	0	0	0	149,550		149,550
生殖医療ガイドライン製作費	0	0	0	0	11,578,500		11,578,500
期末商品棚卸高(生殖医療ガイドライン)	0	0	0	0	▲ 4,281,600		▲ 4,281,600
機関誌電子化・印刷費	4,600,000	0	0	4,600,000	0		4,600,000
機関誌送費	150,000	0	0	150,000	0		150,000
ホームページ事業費	0	0	2,000,000	2,000,000	0		2,000,000
資料作成費	0	0	0	0	150,000		150,000
給与手当・人材派遣料	0	0	0	0	10,205,000		10,205,000
通信運搬費RMB	650,000	0	0	650,000	0		650,000
オンライン出版費RMB(APC)	5,772,000	0	0	5,772,000	0		5,772,000
招待論文出版RMB	1,200,000	0	0	1,200,000	0		1,200,000
旅費交通費RMB	100,000	0	0	100,000	0		100,000
消耗品費RMB	7,000	0	0	7,000	0		7,000
編集事務局費RMB	3,100,000	0	0	3,100,000	0		3,100,000
雑費RMB	80,000	0	0	80,000	0		80,000
管理費						57,365,480	57,365,480
理事会幹事会監事会会議費						4,500,000	4,500,000
総会諸経費						1,200,000	1,200,000
旅費交通費						50,000	50,000
通信運搬費						650,000	650,000
消耗品費						450,000	450,000
慶弔費						50,000	50,000
租税公課						12,000,000	12,000,000
データベース管理費						6,000,000	6,000,000
データベース改修費						2,000,000	2,000,000
管理諸費						3,100,000	3,100,000
給与手当・人材派遣費						5,495,000	5,495,000
福利厚生費						3,300,000	3,300,000
退職給与引当資産繰入						1,400,000	1,400,000
賃借料						4,248,160	4,248,160

科 目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	合 計
	機関誌の刊行 事業会計	国際渉外事業 会計	普及啓発事業 会計	小計	学術振興事業会 計		
保険料						20,000	20,000
水道光熱費						250,000	250,000
減価償却費						42,320	42,320
会費徴収費						2,000,000	2,000,000
雑費						150,000	150,000
文書管理料						420,000	420,000
交際費						40,000	40,000
研究助成金						10,000,000	10,000,000
経常費用計	15,911,000	3,640,000	2,000,000	21,551,000	316,174,878	57,365,480	395,091,358
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 9,450,000	▲ 3,640,000	▲ 1,730,000	▲ 14,820,000	55,516,122	▲ 26,915,480	13,780,642
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 9,450,000	▲ 3,640,000	▲ 1,730,000	▲ 14,820,000	55,516,122	▲ 26,915,480	13,780,642
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2)経常外費用							
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 9,450,000	▲ 3,640,000	▲ 1,730,000	▲ 14,820,000	55,516,122	▲ 26,915,480	13,780,642
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
III 当期正味財産増減額	▲ 9,450,000	▲ 3,640,000	▲ 1,730,000	▲ 14,820,000	55,516,122	▲ 26,915,480	13,780,642